

2007年1月号

<http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>

あーち通信

Vol.16

神戸大学大学院総合人間科学研究科
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター サテライト施設「のびやかスペースあーち」
〒657-0057 神戸市灘区神ノ木通3-6-18 TEL/FAX: 078-805-6090 e-mail: zda@kobe-u.ac.jp または kcs@kobe-u.ac.jp

賀正

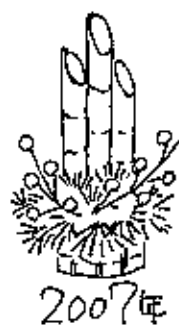
新年の
あーち
通信

新年のご挨拶を、「筆をもとう」(第2・4木曜日)のリーダー・沼館さんに書いていただきました。

"あーち"にきています!!
第1・第3水曜日の午前中にいます。
よろしくね!!

こんにちは!

地域子育て支援センター灘「おひさま」です。
地域ごとの子育て応援の情報誌「おひさまだより」の発行や、子育てひろばに出向いて親子のふれあい遊びや体操の紹介などを行っています。
第1・3水曜日の午前中に保育所の保育士さんとセンターの職員が「あーち」で小さなプログラムをしていますので遊びに来てください。



えんじえる君

by Bon





今回はトイレトペーパーについてです。皆さんはどんなトイレトペーパーを使っていますか？バージンパルプの高級品を使っている人もいるかもしれませんが、牛乳パックを再利用したトイレトペーパーの人が多いのではないのでしょうか。牛乳パックの再利用マークがついていると、地球に優しいんだと思ってしまいますが、本当にそうでしょうか…。

牛乳パックは良質なバージンパルプから作られていているので、再生紙として何回も再生させて使うことが出来ます。でも、トイレトペーパーにしてしまったら、それ以上再生させることは出来なくなってしまいます。牛乳パックを再生させるなら、リサイクル可能な紙に再生させるべきだと思います。

牛乳パック由来のトイレトペーパーは案外、地球に優しいのです。より環境に配慮したものとして、**雑古紙 100 %の無漂白トイレトペーパー**があります。雑古紙とは、雑誌・チラシなどのことで再生のルートがあまり確立されていないようです。他に再生す

る当てがある牛乳パックから作るよりも、使い道のない雑古紙を再生させて作ったものの方がより地球に優しいと思います。

この雑古紙トイレトペーパーは阪急六甲駅の近くにある神戸学生青年センター“なんやかや”で購入出来ます。ここで販売されているトイレトペーパーは、障害者の授産施設である共働学舎の製品なので、環境問題だけでなく社会福祉にも繋がっています。4個で210円なので少し高く感じるかもしれませんが、10個以上まとめて買うと割引があります。また、共働学舎から直接買い付ける方法もあります。使い心地は少しごわごわしていますが、不快ではありません。無漂白であるという点も、環境に配慮していますよね。

まだまだ普及していませんが、消費者が望めば製品は変わっていきます。是非、使ってみてください☆

<参考>社会福祉法人 共働学舎

<http://kyoudougakusya.at.infosask.co.jp/index.html>

(お)

多声人語

「待つ、見守る」関わりを

最近、自分で遊びを見つけることができない子どもが増えている、という話をよく耳にします。

私は、5月頃から「あいち」に関わり始め、学童や作業所、外国人児童の日本語教室、バス教室などでも活動しています。そうして子どもと関わる中で、「何をしたらいいの？」と聞かれることがよくあり、「好きなことをしていいんだよ」と伝えようと、ひどく困ってしまう子どもと出会うこともしばしばです。

そんな子どもたちが増えている背景の一つに、「待てない」大人の関わりがあります。例えば、子どもの遊んでいる積み木が倒れそうな時、とっさに手を出したり、本人の作ろうとしているものより「大人が分かるもの」を作るよう促したり、遊び取る間を与えずおもちゃを手渡したり…。「待てない」大人は、すぐに「手」や「口」を出してしまいます。その理由というのは、結局のところ、大人自身の都合の為であることが多いように思います。手を出し、口を出してしまえば、時間は短縮され、事はスムーズに進められるからです。しかし、そんな「スムーズ」な環境は、子どもから大切な学びの機会を奪っています。

「でこぼこ道」を自分で歩くことで、子どもは歩き方を学びます。時には、戸惑い立ち止まり、転んで泣いてしまうこともあるでしょう。子どもの困った顔や泣いている姿をみるのは、つらいことかもしれません。でも、ずっと大人が手を引いて歩いていたら、いつまでたっても子どもは自分で歩けるようにはなりません。「でこぼこ道」を歩く子どもを、手を出さず「見守る」。大切なことではないでしょうか。

「見守る」大人の関わりの中で、子どもは「想像力」や「問題解決能力」を自分自身で培っていきます。「待つ」ことは、ものすごく辛抱の要ることです。でも、その辛抱した時間が、本人が生きていく上で大きな宝になる、そう思ったら、「待つ」のも楽しみになるのではないのでしょうか。

「待つ、見守る」、そんな大人の関わりを増やしてみませんか？

(火曜「ほっと」、金曜「居場所づくり」のスタッフ

ひらしま たけお)



子ども連れで就職相談

みなさんは「マザーズハローワーク」ってご存じですか？就職を希望する女性や子育て中の方を対象として就業支援をおこなっているハローワークで、神戸では、去年の4月にJR三ノ宮駅前に「マザーズハローワーク三宮」がオープンしました。

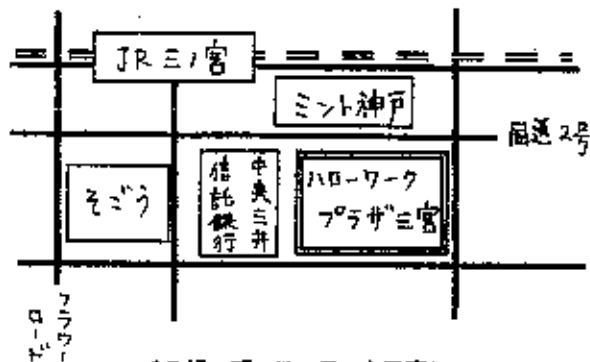
子ども連れで通いやすいように設備も整っており
一日に40人程度の方が利用しているそうです。

まず、求人検索機のすぐそばに絵本やおもちゃの用意してあるキッズルームがあるので、子どもを遊ばせながら操作・閲覧できます。職業相談ブースはスペースを広めにとってあるので、ベビーカーもそのまま入れ、用意してあるベビーチェアを利用すれば子どもと並んで相談にのってもらえます。そして、利用者の要望に応じて授乳室も設置したそうです。

また、希望すれば担当者制で相談にのってもらえ、予約もできますし、託児付きパソコン講習会など各種セミナーも実施しているそうです。

今回、実際に子連れで訪問しました。中断することもありましたが、絵本やおもちゃで遊ばせながら、30分ほどお話をうかがうことができました。

子どもの機嫌によってはじっくりと相談できないこともあるようですが、子連れでも安心して通える雰囲気です。お仕事を探したい方は利用してみてくださいね。(5)



＜マザーズハローワーク三宮＞

中央区小野柄通 日本生命三宮駅前ビル1階

(ハローワークプラザ三宮内)

＜最寄り駅＞ JR・阪急・阪神・地下鉄三宮駅 徒歩5分

＜利用時間＞ 平日 8:30～17:15 土曜日 10:00～17:00

＜休日＞ 白曜日・祝日

〈電話〉 078-231-8603

※ 求職者への職業相談・職業紹介を主としているので、
保険関係業務は取り扱っていません



防災訓練の報告

2006年11月17日（金）12時より、消防署の協力を得て、建物2階入り口付近で火災が発生したという想定で、防災訓練を行いました。

「ほのぼの音ランド」に来ていた親子さん 31 名にも参加してもらいました。

非常ベルを鳴らし、実際に 119 番通報をして、スタッフ誘導のもと非常口から外へ避難しました。

課題は…

- ・非常ベルの音量が小さく、聞こえにくい。
- ・非常口の階段が暗くて大変。

足下を照らす懐中電灯を強力なものにするなど、いくつか改善すべき点も見つかりました。

非常ベルは入り口付近に、非常口は「あーと」にあります。

みなさんも、「いざ!」というときのために、場所を確認しておいてください。
もしも「あーち」で災害が起こったら、何よりも落ち着いて行動しましょう。

1 月 予 定 表

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
休	休	休	休	・人形あそび		休
8	9	10	11	12	13	14
休	・ほっと(予約制) ・折り紙遊び	・ほのぼの音ランド	・筆をもとう ・めだか親子クラブ	・思春期の子育てを考える会 ・らくがきおばさんがやってきた ・居場所づくり(予約制) ・おかあさんのためのYOU遊タイム	・ほっと学習会 ・人形劇 ・立体の紙工作	休
15	16	17	18	19	20	21
休	・ほっと(予約制)		・食育ママセミナー ・折り紙遊び	・ほのぼの音ランド ・人形あそび ・居場所づくり(予約制) ・あーち DE よさこい	・紙しばい ・ほっとらっく(予約制)	休
22	23	24	25	26	27	28
休	・ほっと(予約制) ・折り紙遊び	・布草履づくり	・筆をもとう ・めだか親子クラブ	・らくがきおばさんがやってきた ・居場所づくり(予約制)	・展覧会～2/1 ・音楽の広場 ・おはなしの国	休
29	30	31				
休						

※どのプログラムでも見学(参加)できます。

※予定は都合により変更することがあります。

***** プログラム紹介 *****

●こらばあーちでのプログラム

音楽の広場 1時半～3時

ほのぼの音ランド 11時頃～

水曜(偶数月生まれ)、金曜(奇数月生まれ)

絵本の読み聞かせ **おはなしの国** 3時頃～

みんなで踊ろう **あーち DE よさこい** 3時～6時半頃

ほっと学習会 11時～

思春期の子育てを考える会 10時半～

発達障害をもつ子どもの親の **ほっとらっく** (予約制)

就学前の障害児支援プログラム **ほっと** (予約制)

障害児者のための **居場所づくり** (予約制)

食育ママセミナー 11時～12時(予約制 定員20名)

●ふらっとあーちでのプログラム

おやこのくつろぎ空間 **ふらっと** 毎日 10時半～4時半

(第1・第3水曜日午前中) 保育士さんによる親子遊び

0才から楽しめるプログラム

紙しばい 11時～

人形あそび 2時半～

人形劇 奇数月第2土曜日

スリング交流会 不定期

スリングに興味のある方どうぞ

Bla Bla Bla 不定期

妊産婦さんの交流会

●あーとあーちでのプログラム

自然とふれあう **サイエンスプログラム** 不定期

造形プログラム **叶うアート** 2時～5時

らくがきおばさんがやってきた 3時～5時

乳幼児から大人まで楽しめるプログラム

めだか親子クラブ 3時～

立体の紙工作 2時半～

お紙遊び 2時半～

筆をもとう 1時～2時半 習字を始めませんか

1 月 の 特 別 プ ロ グ ラ ム

1 / 7, 28 (日) 14:00～16:00 Bla Bla Bla (参加希望の方は受付まで)

1 / 12 15:00～16:30 おかあさんのための YOU 遊タイム

1 / 18 11:00～12:00 食育ママセミナー最終回(希望者は受付まで)

1 / 24 10:30～ 布草履づくり(不要な布をお持ちください)

1 / 27～2/1 展覧会『絶叫! 悪知(あーち) わるわる団』

『お話の生まれる場所』『悪の美』

＜プログラムの問い合わせ先＞

のびやかスペースあーち 078-805-6090

10:30～17:00(金曜～19:00) 日月祝休み

発行 あーち通信編集委員会

新年は 1 月 5 日 (金) から開館します